

みえの子どもや子育てを取り巻く状況等調査事業業務委託  
企画提案コンペにかかる質問への回答

1	<p>(該当箇所) 仕様書 4(1)①(ア)～(ウ)</p> <p>(質問) 「令和5年4月21日までに対象校の提案を行い」とありますが、各学校の児童数などの基本情報は貴県よりご提供いただけるのでしょうか。</p> <p>(回答) 各学校の児童・生徒数などの基本情報は県から提供します。基本的には、令和4年5月1日現在の児童・生徒数を元に対象校を選定していただいたうえで、令和5年5月1日現在の児童・生徒数を元に調査票を発送していただくことを想定しています。</p>
2	<p>(該当箇所) 仕様書 4(1)①(ア)～(ウ)及び(エ)</p> <p>(質問) 「調査対象者数は前後する」とありますが、(ア)～(ウ)それぞれ±50名程度、(エ)の保護者については±150名程度の想定でよろしいでしょうか。</p> <p>(回答) 調査対象校の選定結果により調査対象者数は前後します。前回調査では、小学5年生で▲48人、中学2年生で+306人、高校2年生で▲64人、保護者で+258人でした。なお、前回調査の選定結果をふまえ、今回調査では中学2年生の調査対象者数を前回の約1,700人から約2,000人に変更しています。</p>
3	<p>(該当箇所) 仕様書 4(1)②</p> <p>(質問) それぞれの調査票に関して、調査項目(案)のほかに、自由意見を問う設問を想定していますか。自由意見を問う設問がある場合、自由記述の設問は何問程度となるかお示してください。</p> <p>(回答) 調査項目(案)のほかに、自由意見を問う設問は想定していません。</p>
4	<p>(該当箇所) 仕様書 4(1)④⑤</p> <p>(質問) 送信用・返信用封筒は小・中・高・保護者共に同一の想定でよろしいでしょうか。</p> <p>(回答) 保護者調査用の送付用封筒は小中高の保護者で同一でよいと考えています。一方、返信用封筒については、調査を円滑に実施するため、子ども調査と保護者調査で封筒の色を分けておくことが望ましいのではないかと考えています。</p>

5	(該当箇所) 仕様書 4 (1)①⑥
	子どもの前回回答率が非常に高いですが、学校側で配布時に回答する時間を取っていただき回収する手法は可能でしょうか。
	(質問) 前回調査では学校で記入しても、家に持ち帰って記入しても、どちらでも構わないこととしていました。結果として、ほとんどの児童・生徒が学校の授業時間等に記入したものであると思います。今回の子ども調査についても、学校への依頼は前回調査と同様を想定しています。
6	(該当箇所) 仕様書 4 (1)⑥
	(質問) 学校宛の調査依頼文や回答方法についての案内文は、受注者側で作成するのでしょうか。受注者が作成する場合、文章から作成するのか、データにてご提供いただきこちらで印刷するのをお示しください。
	(回答) 学校あての調査依頼文及び回答方法についての案内文については、県からデータを提供しますので、業務受託者側で印刷してください。
7	(該当箇所) 仕様書 4 (1)⑨(ア)
	(質問) 通し番号の指定はありますでしょうか。(小中高保護者別などに振る必要があるか、返信順に1～振っていくのか等。)
	(回答) 子ども(小5)、子ども(中2)、子ども(高2)、保護者(小5)、保護者(中2)、保護者(高2)、県民の別に、それぞれ通し番号を付していただくことを想定しています。なお、学校から回収した返信用封筒については、学校単位で業務受託者に引き渡します。
8	(該当箇所) 仕様書 4 (3)①
	(質問) 会議資料(案)については未確定の速報と統計データから抜粋した構成案の想定でよろしいでしょうか。具体的なページ数やボリュームなどの想定がありましたらお示しください。
	(回答) 意識調査の集計結果の速報や既存の統計データの分析結果等から主なものを抜粋した資料を想定しています。現時点で、具体的なページ数やボリュームなどの想定はありません。県と協議の上、作成してください。

9	(該当箇所) 仕様書 4(3)②
	(質問) 「ヒアリング対象は 30 人以上とする」とありますが、県民、有識者、子育て支援団体それぞれの最低人数の設定はございますか。総数で 30 名以上の認識でよろしいでしょうか。
	(回答) ヒアリング対象者について、県民（子どもを含む）、有識者、子育て支援団体等は例示であり、必ずしもこれらの対象者全てにヒアリングを実施する必要はなく、それぞれの最低人数の設定などありません。総数で 30 人以上となるように、提案をしてください。なお、ヒアリング後に「三重県の子どもや子育てを取り巻く状況について理解が深まったかどうか」について、アンケートを取る必要があるため、県民（子どもを含む）については、ヒアリング対象とすることが望ましいと考えています。
10	(該当箇所) 仕様書 4(3)②
	(質問) ヒアリング項目については、受注者側で一から検討する想定でしょうか。貴県で想定されている項目がございませうか。
	(回答) 意識調査の集計結果の速報や既存の統計データの分析結果等を元に、業務受託者が提案し、県と協議の上、決定してください。
11	(該当箇所) 仕様書 4(3)②
	(質問) 有識者の選定については、仕様書 4(1)②にて貴県がヒアリング等を行う方とする認識でよろしいでしょうか。また想定している有識者の人数をお示してください。
	(回答) 有識者にヒアリングをする場合、県がヒアリングを行う有識者に限定する必要はなく、人数の想定もありません。なお、県では意識調査の実施前と実施後に、2～3名の有識者にヒアリングを実施したいと考えています。
12	(該当箇所) 仕様書 4(3)②
	(質問) 県民（子どもを含む）とは、意識調査対象者の中から選定する想定でよろしいでしょうか。
	(回答) 県民（子どもを含む）にヒアリングをする場合、意識調査の対象者に限定する必要はありません。子どもが集まる場所（子ども食堂など）に出向いてヒアリングすることなども考えられます。

13	(該当箇所) 仕様書 4(4)①
	(質問) 報告書のデザインについては、表紙はみえの子ども白書 2019 のイメージで作成し、本文については Excel のグラフや、Word ファイルに色付けする程度(Excel、Word ファイルのみで作成できる程度)のイメージでよろしいでしょうか。それとも本文についても編集デザインが必要でしょうか。
	(回答) 本文についても、基本的に前回の白書と同様のイメージで作成してください。
14	(該当箇所) 仕様書 4(4)②
	(質問) 概要版のイラストや画像は委託者が用意する想定でよろしいでしょうか。その場合、無料のフリー素材以外を使用などの指定はありますでしょうか。
	(回答) 報告書や概要版に使用するイラストや画像は業務受託者に用意していただきます。無料のフリー素材以外を使用するなどの指定はありません。
15	(該当箇所) 仕様書 4(4)①②
	貴県に納品する部数は、仕様書 4(4)③で学校への送付部数をそれぞれ差し引いた数という認識でよろしいでしょうか。
	(回答) お見込のとおりです。学校への送付分を差し引いた部数を県へ納品してください。
16	(該当箇所) 仕様書 4(4)③
	(質問) 名簿作成にあたって、送付する学校は休校中の学校を含めず、分校を含む認識でよろしいでしょうか。
	(回答) お見込のとおりです。休校中の学校は含めず、分校は含めてください。
17	(該当箇所) 仕様書 4(4)③
	(質問) 送付費用は委託者が負担するという認識でよろしいでしょうか。また、各学校への送付方法はメール便(DM便)可でしょうか。
	(回答) 学校への送付費用は業務受託者に負担していただきます。送付方法についての指定はありませんが、発送したことを証明する書類の写しを提出できる送付方法としてください。

18	(該当箇所) 仕様書 4(4)③
	(質問) 送付用封筒はこちらで用意するのでしょうか。その場合、封筒の仕様等の指定(県章等印刷有無、クラフトや透明封筒の指定有無等)はございますか。
	(回答) 送付用封筒は業務受託者に用意していただきます。封筒の仕様等の指定はありませんが、封筒表面に「『みえの子ども白書 2024』 在中、本冊子は三重県より委託を受けて発送しています」などの表記をしてください。(宛名ラベルへの記載でも可)
19	(該当箇所) 仕様書 4(4)③
	(質問) 送付状の有無はございますか。必要な場合、貴県よりデータもしくは紙にてご提供いただけるのでしょうか。
	(回答) 送付状については、県からデータを提供しますので、業務受託者にて印刷のうえ、報告書、概要版とともに学校へ送付してください。